

Fuzz+

Silkstone Fuzz+の心臓部には2つのゲルマニウム トランジスタがあり、微調整によって幅広いトーンが得られ、一般的なゲルマニウムファズで発生しがちな問題点がすべて解消されています。これらのトランジスタがスイートスポットにバイアスされているときだけでなく、そうでないときも、誰もが知っていて愛する素晴らしいトーンを再現したかったのです。独自のバイアスコントロールを使用すれば、そのすべてを簡単に実現できます。あのスイートスポットが欲しいですか? - 4.50に設定します。ファットで粘り気のあるファズがお好みですか? - 7.50以上に設定します。吐き出すようなゲートファズが欲しいですか?いいですね、私もです - 1.00に設定します。

■「CLEANUP」ノブとは一体何でしょう?

このノブを上げていくとファズがクリーンアップされます。ギターのパリウムノブを模倣することでピックアップシミュレーターと連動し、ギターのパリウムノブを少し戻したときに、優れたゲルマニウムファズの特徴である、よりクリーンでキラキラしたブースト/軽いオーバードライブトーンが得られます。

■なぜ「ピックアップシミュレーター」が搭載されているのでしょうか?

多くのファズは入力インピーダンスが非常に低いため、高インピーダンスのギターをファズの前に置くと、非常に心地よい高域の隆起とローレオフが生成され、比較的穏やかで音楽的なサウンドが保たれます。一般的な低インピーダンスのファズの前に、低出力インピーダンスのバッファやその他のペダルを接続すると、非常に不快なキーキーという振動が発生し、音楽性やニュアンスがまったく失われます。バッファ付きのチューブスクリーマーやワウをファズの前に配置したことがあれば、このことがよくわかるでしょう。Silkstone Fuzz+は、オンボードのピックアップシミュレーターでこの問題を修正しているため、チェーンのどこにペダルを配置しても、ギターを直接接続した場合と同じように動作します。私は、クールなQフィルタリングのために、クックドバックワウの後に使用するのが気に入っています。

■「バイアス」とは何ですか?

バイアスはトランジスタの動作電圧で、オーディオ信号をどのように歪ませてクリップするかを決定します。ファズフェイス回路の調整可能なバイアスを実現するには、ほとんどのビルダーがとる一般的な方法がいくつかあります。1つは、両方のトランジスタを調整可能にすることです。この方法では、トランジスタが相互に作用し、最初のトランジスタが変化に非常に敏感であるため、物事が簡単に複雑になります。特に温度に敏感なゲルマニウムの場合は、一貫して良いトーンを確定することが難しくなります...もう1つの方法(私がよく目にする方法)は、2番目のトランジスタのみを調整可能にすることです。この方法ではトーンの範囲は狭くなりますが、再びゲルマニウムを使用して温度によって狂わない限り、動作は良くなります。その場合は、最初のトランジスタに対する補正が行われず、完全に狂う可能性があります。私たちは、これらの方法のどちらとも少し異なる方法を採用しています。ファズフェイス回路の素晴らしい点は、2つのトランジスタが直接結合されているため、一方の値を変更すると、もう一方の値に自動的に影響が及ぶことです。私たちはこれを利用し、両方のトランジスタが必要な状態になるように内部で慎重にバイアスをかけ、外部バイアスコントロールで、簡単にアクセスできる幅広いトーンを実現できるようにしています。これらのトーンはすべて、その特性上素晴らしいサウンドで、いつでも(または温度に関係なく)問題なく呼び出すことができます。

■なぜLEDバイアスメーターが使われているか

それはゲルマニウムファズは温度に非常に敏感であるため、他のペダルのバイアスノブ調整でさえ、温度が大きく変動するとまったく意味をなさなくなり、毎回耳で調整することになりますが、これは必ずしも簡単ではありません。もし、表示機能のない従来型のバイアスノブしか持っていないと、それを21°Cの部屋で10時くらいに設定して素晴らしいサウンドを出したとします。その後、32°Cの屋外で演奏したり、10°Cの地下室に行ったら、以前の10時の位置はまったく違うサウンドになり、おそらくゲート効果か何かが発生して、毎回好みの新しいスポットを見つけなければならなくなります。これは私にとって常に面倒なことでした。Silkstone Fuzz+のアクティブ・バイアス・モニターがあれば、推測する手間が省けます。求めているトーンに合った数字を覚えておけば、温度が大きく変化してもメーターがそれを反映するので、素早く簡単に好みの位置に戻して、あとは気にする必要はありません。常にシフトする必要はありません。温度が大きく変動するだけです。また、オン/オフインジケータとしても機能し、見た目も非常にクールです。

Specification

電源: 9V DC電源 (センターマイナス)。デジィチェーン接続可能。消費電流: 35mA

Fuzz+

コントロール

ユニティ・ボリュームは9:00

- ・アンブーストーンには高音量/クリーンアップ重視
- ・ファストーンには低音量/クリーンアップ重視
- ・最高にクールなトーンには高音量/クリーンアップ控えめ

TREBLE SHAPE

音を微妙に柔らかくし、丸みを帯びさせる

このファズにはピックアップシミュレーター/テパッファーが搭載されているため、エフェクトチェーンのどこに配置しても、ギターが接続されているかのように動作します

このフットスイッチはクリーンアップとトーンノブをバイパスし、完全なRaw Fuzzを実現します

電源: 9V DC電源 (センターマイナス)。
デジィーチェーン接続可能。
アイソレートされた電源を使用すると音質が向上します。

FUZZコントロールは
ポストゲインを設定します。
ファズの最大レベルを設定し、
倍音を形成するために使用します。

CLEANUPは入力レベルを
ファズに設定します。

HIGHER CLEANUP: tonal enhancer
MID CLEANUP: chewy overdrive
LOWER CLEANUP: fzzzzzzzz

BASS SHAPE

- ・低音強調: より前面に出て攻撃的なサウンド
- ・高音強調: 丸みを帯びた太いサウンド

このフットスイッチはペダルを有効化またはバイパスします

silktone
FUZZ+

BIAS トランジスタのバイアス電圧を設定します。

Gated: 1.10 volts クラック音はバイアスノブから発生しても
Sweet: 4.50 volts 問題ありません。これはノブ上の直流電圧が
Sticky: 8.00 volts 原因であり、故障ではありません。

■ 「バイアス」 コントロール

ゲルマニウムトランジスタへのバイアスセッティングが可能です。
バイアス設定の最適ゲートは以下を参照してください
ヴィンテージサウンド: 時計10-11時方向
スイートスポット: 時計12-3時方向
ブチブチサウンド: 時計9時以下

Fuzz+

参考セッティング

これらはあくまで推奨設定に過ぎません。ご自身のトーンを追求する際のガイドの開始点としてご利用ください。

GATE BREAKER



HONEY TRAP



SWEET N LOW



MINTBERRY CRUNCH



正規輸入代理店

@quanta Intl.

東京都千代田区外神田2-3-6成田ビル新館4F-B
サポートはこちら <https://quanta-intl.jp/support/>

silkstone

WARRANTY POLICY

この度はSilktone製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-

silktone